

福島県立
小名浜海星高等学校

PTA会報
創刊号

Onahama Kaisei

CONTENTS

P.2 ●開校式・入学式

P.3 ●PTA会長挨拶・校長挨拶・PTA役員紹介・行事

特集 小名浜海星高校入門

P.4-5 ●学科紹介

P.6-7 ●教職員紹介

P.8 ●部活動・愛好会紹介

P.9 ●大会結果報告・水産クラブNEWS

P.10-11 ●K3遠洋航海実習・S2沿岸航海実習・福島丸一般公開

P.12 ●学校からのお知らせ・編集後記



小名浜海星高等学校 4月開校!! 新たな歴史の幕開け

令和3年4月9日(金)に小名浜海星高等学校の開校式が本校舎(旧小名浜高校)第一体育館で行われました。本校は、小名浜高校といわき海星高校が統合し、地域に根差した職業教育推進校として誕生しました。2、3年生の在校生と専攻科生、教職員や県教育委員会の関係者等約500人が出席し、新たな門出を祝いました。

福島県教育長の鈴木淳一様が「地域を支える人材となるため、知識や専門的技術を学ぶだけでなく、周囲の人たちに対する感謝や思いやりの気持ちも持って学校生活を送ってほしい」と式辞を述べられました。

来賓としてご出席された県知事内堀雅夫様からは、ご祝辞のなかで「両校のすばらしい伝統と校風を受け継ぐ学校であり、生徒の皆さんには、助け合いの精神をもって様々なことに取り組んでほしい。たとえ失敗したとしても、もう一度立ち上がったって挑戦する勇氣をもってほしい」と熱いメッセージをいただきました。

校章と校歌の紹介、校歌披露が行われました。校章は、高校時代をいわきで過ごされたグラフィックデザイナーの杉山正樹様のデザインで、小名浜高校の校章にも使われた松と、水を表す六角星型があらわれ、円は多様な人々の調和、水平の線とベースは武城



松本校長先生と佐竹副校長先生に手渡された校旗

の丘から望む太平洋を表しているそうです。校歌は、いわき市在住の詩人である齋藤貢様の作詞で、「学び・決意・仲間」

をテーマに両校の伝統や学校周辺の風景を歌詞におりこまれたそうです。校歌の作曲者は、いわき海



感染症対策のため座席の間隔を広くし、出席者全員が不織布マスクを着用して臨みました

星高校が甲子園に出場した際に応援楽曲を編集くださった室伏正隆様です。校歌は、震災後から継続的に支援をしてくださいっている所沢西高校で録音され、吹奏楽部や合唱部、多くのボランティアが参加してくださり、すばらしい演奏となりました。校歌披露では、出席者は初めて聞く校歌に聞き入っていました。

また、県教育長より校旗の授与がありました。校章と学校名が刺繍された真新しいこの校旗は、これからの本校の発展を見守っていただけることと思います。

校歌はここから聞けます!



清水いわき市長からもご祝辞いただきました

入学式

令和3年4月9日(金)、小名浜海星高等学校として初めての入学式が行われました。

本科生163名、専攻科生22名が校長先生から入学許可をうけ、入学生代表として商業科の山木まりあさんが『挑戦、創造、前進、継続』の校是の下、充実した高校生活を送ります」と、誓いの言葉を述べました。

式後には、一学年担任・副担任と練習船福島丸の船長・機関長・通信長の紹介がありました。

真新しい制服に身を包んだ緊張した面持ちの本科新入生は、各教室でホームルームを行い、新たな学校生活のスタートを切りました。*専攻科入学生たちは、目標とする資格取得への誓いを新たにしていました。

本校の第一期生となる新入生たちが、これからの学校生活で多くのことを学び、助け合いながら成長し、新たな歴史を作っていくことを期待しています。

*専攻科：水産科に設置してある高校卒業後2年間の教育課程。





PTA会長挨拶

PTA会長 木船 憲一

小名浜海星高校PTA会長を務めさせていただくことになりました。前小名浜高校小峰会長を会長代行に今年度活動致します。どうぞよろしくお願い致します。

本校の生徒たちは、「挑戦」「創造」「前進」「継続」の校是のもと、学業や部活動に全力で取り組んでいます。生徒一人ひとりが輝けるよう、私たち保護者が道標となり、教職員、同窓会、地域の方々との連携をとりながら、小名浜海星高校の

教育活動を支えていくことが最大の責務と考えております。

様々な方々に支えられ、歴史と伝統ある小名浜高校といわき海星高校が統合し、新校がスタートすることが出来ました。

コロナ禍で生徒たちも私たちも活動が制限されておりますが、今後も皆様のお力添えを賜わりながら、生徒たちにとって安全・安心な学びの場所になるよう努めてまいります。どうぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長挨拶

校長 松本 善法

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校へのご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

令和3年4月9日、コロナ禍ではありましたが、小名浜海星高校の開校式と入学式が滞りなく行われました。本校は小名浜地域での新しい高校として、普通科、商業科、水産科（海洋科、情報通信科、食品システム科、海洋工学科）の三大学科を有し、本科生163名と専攻科生22名の新生を迎え、全校生徒584名、23クラスでスタートを切ることができました。本校舎（旧小名浜高校）、水産校舎（旧いわき海星高校）の両方の校舎や施設設備を活用して、教育活動が展開されます。開校に至るまでの様々な面で保護者の皆様からのご協力に心から感謝しております。

さてスタートしたばかりの本校ですが、これまでの取り組みをさらに充実させ、各学科の特色を活かし、また学科間で連携をしながら新たな取り組みにチャレンジすることなど、規模が大きくなったことでのメリットをフルに活かしながら、前進し、それを永く継続していくような取り組みへとつなげていきたいと考えています。それぞれ「挑戦、創造、前進、継続」の校是を推進していくこととなります。

未来を担う生徒たちの育成をすべき本校の役割は、今までもこれからも地域とともにある学校、地域や社会に貢献できる人材育成をする学校、本校だからこそできることを創造し発信しそして寄与していくことができる学校、そのような学校づくりを推進していきたいと考えています。

これからも保護者、地域、学校の三者が協力し、生徒たちの育成のために取り組んでいきたいと考えていますので、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。挨拶いたします。

PTA 役員幹部紹介

PTA

会長	木船 憲一(専R2)
会長補佐	小峰 良子(普通3)
副会長	渡邊 紀子(普通2)
//	田口 操(普通3)
//	佐藤 友子(商業3)
//	中山 公司(商業3)
//	櫻井 記子(商業3)
//	杉山 広美(専K2)
//	関根 靖晃(海工3)
//	鈴木 幸子(専K2)
//	鈴菰 滋(教頭)
監査	吉田 広美(普通2)
//	藤田 理恵(普通2)
//	芳賀久美子(情通2)
//	渡邊 智子(海洋2)
顧問	勝倉 俊江
//	田巻美智子
//	殿川 幾重

総務委員顧問	武山 忍
//	小野 有子
//	紺野 恵美
//	平澤 妙子
//	箱崎 明美
//	矢内 千織

【各委員会委員長】

進路対策研修第一(就職)	椎名 美和(海洋2)
// 研修第二(進学)	中山 公司(商業3)
健全育成生活指導	薄井美智子(海洋3)
// 安全互助	四家 愛(商業2)
調査広報	渡邊 紀子(普通2)
//	栗須 めぐみ(海洋2)

教育活動後援会

会長	小泉由利江(食シ2)
副会長	武山 忍
//	齊藤 道雄(教頭)

今後の主なPTA行事

10月～
登校時一声運動・マナーアップ運動(本校)

10/4(月)11/1(月)
いわき地区街頭登校時あいさつ運動
(JR各駅)

9月～11月
いわき地区高P連各専門委員会研修会

10月～11月
PTA研修旅行
※検討中 新型コロナウイルス感染状況によっては
延期・中止となる場合があります。

2月
第3回PTA評議員会(本校)

3/1(火)
卒業式・PTA会報第2号発行

普通科

普通教科がメインの科。国語・数学・英語は少人数で学びます。3年次には進学コースと教養コースがあり、大学や専門学校への進学、就職と幅広い進路希望に対応できます。水産科と商業科の学びも体験できます。



ICTを使った「英語Ⅱ」の授業



芸術は書道・音楽・美術から選択



少人数だから疑問点はすぐに先生にきけます



「世界史」視覚教材でわかりやすい



「家庭総合」の実習 運針の練習

商業科

「簿記・会計」や「情報処理」など商業科目を多く学ぶ科。高度な資格取得やビジネスマナー習得にも力を入れています。就職したら即戦力！商業系大学進学もできます。



流通を学ぶ「マーケティング」



Excelでグラフを作っています



「ビジネス情報」パソコンは任せて！



商業の基本「簿記」みんな真剣



「ビジネス実務」マナーは大事！

GBKCS T

って何のことか知っていますか？

実はこれ、各科の略称なんです。

正解は
コチラ

G→普通科 B→商業科 K→海洋科 C→情報通信科
S→食品システム科 T→海洋工学科

LGBTQとは違うし…これって何かの暗号ですか。



例えばG1といえは普通科1年のこと。アルファベット+数字でクラスを表します。〇年〇組とも言いますが、水産校舎ではこの呼び方が親しまれています。特に1年3組は海洋科と情報通信科の混合クラスなので、「K1は漁具制作室で、C1は電子機器室」など、科で分けるときは便利です。ぜひ覚えて使ってくださいね！

小名浜海星高校って
どんな学校なの？
まずは**6つの科**について
知っていきましょう！

小名浜海星高校 入門

海洋科

船舶を安全に運航するための知識・技術、魚の育成や水槽管理、漁業について学ぶ科。未来の漁業の担い手を育成します。約2か月間の遠洋航海実習に行きます。海技士（航海）の学習や、ダイビング、小型船舶の授業もあります。



アクアマリンふくしまでの
「総合的な探究の時間」



プール準備
「ダイビング」の前に



「漁業実習」
手作りリルアーで釣れた！



艇庫準備 船洗い



情報通信科

東北で唯一、無線や電波のことを学べる科。アンテナ設備や船の通信技術だけでなく、ドローン等のIoT機器を使って無線技術を実践的に学習します。無線通信士や無線技士の専門資格が取れます。電気工事士の実習もあります。



ドローン操縦技術講習



船舶局で通信体験



3DプリンタCAD設計



電子計測実習



食品システム科

食品の製造や安全管理などの「食」について実践的に学ぶ科。食品製造や流通、HACCPと呼ばれる安全な食品製造のための管理システムについて学びます。水産物の加工実習や、食品に関する実験も行います。人気の缶詰は実習で作っています。



「食品管理」
安全な食のための実験



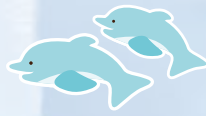
小豆缶詰も大人気！
十勝産の小豆です



「課題研究」レシビ開発
餃子の焼製をつくってみた



「総合実習」でサバ缶づくり



海洋工学科

船用エンジンについての知識・技能や、海上・陸上の機械や電気機器について学ぶ科。大型ディーゼルエンジンを使った実習や、旋盤やフライス盤、溶接などの工作実習があります。約2か月間の遠洋航海実習に行きます。海技士（機関）の学習や、水中ドローン、3Dプリンタを用いた授業もあります。



「総合実習」ディーゼル
エンジンの運転操作



「アーク溶接」資格取得に
チャレンジ



「課題研究」工作機械で
ものづくり



「課題研究」アクアマリン
ふくしまで水中ドローン



小名浜海星高校の部活動・愛好会

部活動

●運動系

ウェイトリフティング
 カッター
 柔道
 ソフトテニス
 卓球
 バスケットボール
 バドミントン
 野球
 ヨット
 陸上競技

●文化系

アマチュア無線
 演劇
 商業
 吹奏楽
 箏曲
 水産クラブ
 ●ダイビング ●調理
 ●水槽管理 ●海洋調査
 ●新規開拓 ●釣魚
 ●海技教育 ●ものづくり

愛好会

●運動系

サッカー
 ラグビーフットボール
 弓道
 アーチェリー
 硬式テニス

●文化系

チーム「じゃんがら」
 武城太鼓
 いけばな
 ボランティア
 将棋



野球部



演劇部



陸上部



ラグビーフットボール愛好会



女子バスケットボール部



アーチェリー愛好会



武城太鼓愛好会



いけばな愛好会



サッカー愛好会



調理班 魚をさばいています

全国水産高校フィッシングコンテスト上位入賞を目指して活動しています。

釣魚

外部イベントの参加やオリジナル商品の開発などを行っています。

新規開拓

水中ドローンを使った海洋環境の調査や、海洋プラスチックの研究を行っています。

海洋調査

水産管理の技術向上を目指し、普段は水産校舎玄関とイオンモールに設置している水槽の管理、観賞魚の飼育を行っています。

水産管理

水産管理の技術向上を目指し、普段は水産校舎玄関とイオンモールに設置している水槽の管理、観賞魚の飼育を行っています。

ダイビング

全国水産高校ダイビングコンテスト上位入賞と、ダイビングの資格取得を目指して活動しています。

水産クラブは平成30年4月から本校（旧いわき海星高校）で活動している部活動です。①学校のPR、②地域水産の振興、③震災復旧や日頃の教育活動への感謝への恩返しなどを目標として、校内外で様々な活動を行ってきました。特に、「水産高校生が考えた魚に合う珈琲く魚Blend」や「ポーポーフリフリ（さんまポーポー焼き味のふりかけ）」など、魚食普及を応援するために開発した商品を多くの方に味わっていただき、たくさん応援のお言葉を頂いております。

発足から統合までの2年間、「ダイビング」「調理」「水産管理」「海洋調査」「新規開拓」の5チームに分かれて活動してきましたが、4月の学校統合を機に「釣魚」「海技教育」「ものづくり」の3つのチームが加わり、現在8チーム、在席生徒46名で活動しています。ここで各チームの活動内容について簡単に紹介します。

水産 クラブ NEWS

大会結果報告

卓球部

第67回福島県高等学校体育大会いわき地区大会

男子シングルス

第2位 佐久山祐人 (C3)
 ベスト16 吉野 剣太 (C3)
 // 浅野 天翔 (K1)

以上3名県大会出場

男子ダブルス

第3位 佐久山祐人 (C3)・吉野 剣太 (C3)
 ベスト8 布谷 豪 (C1)・佐藤 蓮 (K1)

以上2ペア県大会出場

第74回福島県総合体育大会いわき地区予選会

男子シングルス

ベスト8 佐久山祐人 (C3)
 ベスト16 吉野 剣太 (C3)

以上2名県大会出場

陸上競技部

第67回福島県高等学校体育大会いわき地区大会

女子400mH 第1位 渡邊 乃愛 (G3)
 女子100mH 第2位 渡邊 乃愛 (G3)
 女子走高跳 第2位 中山 愛恵 (B3)

以上2名県大会出場

第67回福島県高等学校体育大会福島県大会

女子400mH 第4位 渡邊 乃愛 (G3) 東北大会出場



おめでとう!
東北大会出場!
渡邊 乃愛さん (G3)

第74回福島県総合体育大会いわき地区予選会

女子走高跳 第1位 中山 愛恵 (B3)
 女子オープン300mH 第1位 渡邊 乃愛 (G3)

以上2名県大会出場

柔道部

第67回福島県高等学校体育大会いわき地区大会

男子個人

73kg級 第3位 高萩 将 (G1)
 90kg級 第3位 齋藤 達夫 (T3) 以上2名県大会出場



ヨット部

第67回福島県高等学校体育大会福島県大会

男子レーザーラジアル級

第2位 平子 柊 (S2)
 第3位 阿部 功 (S3)

女子レーザーラジアル級

第2位 渡辺 海帆 (K2) 以上3名東北大会出場



第74回福島県総合体育大会福島県大会

男子レーザーラジアル級

第2位 阿部 功 (S3)
 第3位 平子 柊 (S2)

女子レーザーラジアル級

第1位 渡辺 海帆 (K2)
 第2位 鈴木 紅美 (S1)



おめでとう!
三重団体出場!
渡辺 海帆さん (K2)

アーチェリー愛好会

第47回福島県ターゲットアーチェリー選手権大会

第2位 渡部 未来 (C1)



私たちも頑張ってます!

大会参加団体

バドミントン部・ソフトテニス部・バスケットボール部・野球部・商業部・ラグビーフットボール愛好会・サッカー愛好会

学習発表会参加団体

箏曲部・演劇部・武城太鼓愛好会

「水産高校生が考えた魚に合う珈琲 魚Blend」は随時販売しております。担当教員・手代森までご連絡ください。



県庁にて「イノべんとう」販売

今後もさらに活躍の機会を広げていくことができます。今後とも、水産クラブの活動へのご理解ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

「イノべんとう」販売会、7月17日(土)のマルトと連携した惣菜の販売会では、久しぶりの対外的な活動となり、生徒・教員一丸となって取り組むことができました。さらには、いわき小名浜ロータリークラブ60周年記念事業としてレトルト調理機を贈呈していただくなど、



海ごみゼロワークショップ参加

海技教育
 海技士(航海・機関)の課外講習を行っています。
pe'n'va
 金属加工・木材加工を行い、様々な製品を製作しています。

海洋科3年 第一次遠洋航海実習

4月19日(日)～6月18日(金)

海洋科3年生は専攻科海洋科1、2年生とともに、練習船福島丸で2か月間の漁業実習を行いました。新型コロナウイルス対策のため、4月19日に乗船後約2週間は小名浜港に停泊し、4月30日に出港しました。24日間にわたる太平洋でのマグロ延縄漁の実習をしたのち、小笠原に寄港、6月18日に無事小名浜港に帰ってきました。漁業実習で獲れた魚は約20トン!今回水揚げされたマグロやカジキは市内のスーパーで販売されるほか、市内の小中学校の給食で提供されます。

小笠原 楽しかった!



海洋調査



-60°Cの冷凍庫から生選



ある晴れた日に



こんな魚も釣れました!



マグロの計測



水揚げは感動です

海洋科3年生の声voice……………乗船実習の満足度 6.5点/10点

Q1 乗船でよかったことは?

- 操業中・航海中の作業。勉強になった。
- 揚げ縄。生きたマグロやカジキが元気に暴れているところ。
- 2m越えのカジキが釣れた。感動。
- 目の前で100kgのメバチマグロが獲れたこと。
- 船で貴重な経験ができた。
- 充実した2か月間を送れたこと。
- 小笠原でのシュノーケリング。海もサンゴも魚もきれいだった。
- 友達と過ごせたこと。一緒に風呂入ったり、ランプやったり、楽しかった。

Q2 乗船で辛かったことは?

- 船酔い。出港後すぐにきた。10日間は地獄だった。
- 24時間毎日ずっと揺れてること。
- -60°Cの冷凍庫中での作業。
- 毎日作業が変わるから、その日の作業によって、起きる時間寝る時間がバラバラなこと。
- 夜中の3時に起きて、餌付け、投縄。
- 週6回のワッチ*。中でも夜中のワッチ。眠い。
*ブリッジで立ちっぱなしの見張り作業。
- 食当後半は大変だった。掃除、昼食&夕食の皿洗い、次の食事の準備と、やることがたくさん。
- スマホが使えず、死にかけた。

Q3 感想

- 大変だったけど、今思うと楽しかった。いい思い出になった。
- ハワイに行けなくて悲しかった。でも小笠原すごくよかった!
- 正直もう船は乗りたくない…。
- 陸上での普通の生活ってありがたいんだなって思う。
- 帰ってきたら、家がとても広く感じた。
- 親のありがたみが凄くわかった。
- 実際に漁を体験して、揚げ縄での感動を味わって、将来は絶対船乗りになろうと決めた。
- 陸地が見えた時の気持ちは忘れない。

食品システム科2年 沿岸航海実習

7月7日(水)～9日(金) 洋上船内で2泊3日



もしもに備えて救命胴衣の確認



機関室の見学とにかくすごい音!



海鮮丼の仕込みマグロを切っています



無事小名浜港に帰って来ました

7/3(土)

練習船福島丸

2年ぶりの一般公開

Onahama Kaisei

新型コロナ感染防止のため例年よりも規模を縮小し、アルコール消毒等の対策をしての開催となりました。水産各科の体験・展示ブースが設けられ、また缶詰や魚の置き物等の実習品の販売が行われました。



T科 錫で作ったサメの置き物

825人が船内を見学!



C科 無線通信体験



チーム「じゃんがら」



「ポーポーフリフリ」「魚Blend」とS科の缶詰販売



K科 福島丸でとれた魚の展示

船内の様子



無線室

ブリッジ前から見る海



延縄漁の糸



船長気分



参加者の感想

「小名浜海星高校の船に孫たちと乗ってきました。船の中を見学して、みんなでこんなに広くて大きいんだねって感動して帰って来ました。暑い中、じゃんがらの生徒さん達も見事でした。貴重な体験をありがとうございました。」

「ブリッジから見る海はいつも見ている海と違って見えました。」

「初めて入った船の中、見たことないものばかりで感激しました。生活空間の狭さや急な階段など、驚くことが沢山ありました。」

登下校時の送迎についてお願い

交通事故防止のため、生徒送迎車の校地内進入はご遠慮ください。ケガ等、特別の場合は学校にご連絡ください。学校前の公道で速やかに生徒を乗降させ、くれぐれも周辺住宅・店舗の出入りの妨げにならないようお願いいたします。

生徒の安全のために皆様のご協力をお願いいたします！

本校舎 付近

- 南側(マリンタワー側)の信号から北側へ。その逆だと、生徒が駐車中の車両の前を横断することになり危険。
- テニスコート付近で乗降する。
- 私有地での方向転換および長時間の路肩駐車は禁止。



水産校舎 付近

- 寮の駐車場へは進入禁止。
- 校門側からかめ館裏を通って公道へ、一方通行。
- 写真左側、木の下付近の長時間駐車は禁止。



Onahama-Kaisei's Hot Topics

学校のHP、要チェック!!

今ホットな話題はここから



学校のホームページはご覧になったことがありますか？生徒の授業風景や各科の紹介、部活動の結果や活動の様子など、学校の旬な情報が載っています。写真も多く掲載されていて、とても分かりやすいですよ。ここから小名浜海星の「今」を知ってください。

編集後記

- 学校が統合して初のPTA広報誌が無事に発行することが出来ました。ありがとうございました。(鈴木久)
- 生徒の皆さん、新生小名浜海星高等学校生として勉学に励んでください。(藤田)
- 盛りだくさんの広報誌です。見てください。(吉田)
- PTA会報創刊号発行にあたりたくさんの方々にご協力いただき、ありがとうございました。(小峰)
- 小名浜海星、新たな学校のPTA広報誌第1号に携わることが出来てうれしく思います。盛りだくさんの内容でございました。次号も乞うご期待!(小泉)
- みなさまのご協力ですてきな会報ができました。小名浜海星のことがよくわかる『保存版』ですよ。(栗須)



1学期の生徒の様子

編集・発行 福島県立小名浜海星高等学校PTA

【本校舎】

〒970-0316 福島県いわき市小名浜下神白字武城23
TEL (0246) 53-3465 FAX (0246) 92-5560

【水産校舎】

〒970-0316 福島県いわき市小名浜下神白字館ノ腰153
TEL (0246) 54-3001 FAX (0246) 54-7497